



教室・行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					お楽しみ会も 開催します😊	1 人権啓発 リーダー育成講座 10:00～11:30
2 休館日	3 いきいき 百歳体操 10:00～11:00	4 詩吟 10:00～11:30 ヨガ 13:00～14:30 朗読サークル 13:30～15:00 桜会 17:00～18:30	5 フォークダンス 9:00～12:00 クラフト手芸 13:00～15:00 桜会 16:30～18:00	6 桜会 10:00～12:00 若年教職員対象 人権・同和教育講座 15:30～17:00	7 大町子ども会学習会 9:00～10:30 さわやか健康体操 13:30～15:30 桜会 16:30～18:00 南子ども会 19:00～20:30	8 休館日
9 休館日	10 いきいき 百歳体操 10:00～11:00	11 休館日 山の日 	12	13	14	15 休館日
16 休館日	17 いきいき 百歳体操 10:00～11:00	18 詩吟 10:00～11:30 ヨガ 13:00～14:30 朗読サークル 13:30～15:00 桜会 17:00～18:30	19 フォークダンス 9:00～12:00 クラフト手芸 13:00～15:00 桜会 17:00～18:30	20 桜会 10:00～12:00	21 さわやか健康体操 13:30～15:30 桜会 16:30～18:00 南子ども会 19:00～20:30	22 休館日
23 休館日 30 休館日	24 水彩画 9:00～12:00 若年教職員対象 人権・同和教育講座 15:00～16:30	25 詩吟 10:00～11:30 ヨガ 13:00～14:30 茶道 13:30～15:00 桜会 17:00～18:30	26 クラフト手芸 13:00～15:00 桜会 17:00～18:30	27 桜会 10:00～12:00	28 さわやか健康体操 13:30～15:30 桜会 16:30～18:00 南子ども会 19:00～20:30	29 休館日

朗読サークル「声」メンバー募集中!

日時:第1火曜日・第3火曜日 13:30～15:00
内容:朗読練習、発声や発音の基本練習

現在9名で活動中です♪
見学、入会大歓迎です。
お気軽に、お問い合わせください。

大町子ども会 会員募集中!

季節ごとのイベントやレクリエーション、人権学習などを通じて友だちづくりや思い出づくりができ、異年齢の子ども同士で交流することで、思いやりや協力する力も自然と育れます。お子さまに地域での楽しい時間を体験させてみませんか?
お気軽にお問い合わせください。

お申込み、お問合せは大町会館まで(0897-55-5393)

大町会館だより8月号

2026(令和8)年8月 No.316

発行:西条市大町会館

〒793-0035 西条市福武甲 1644-1

TEL・FAX (0897) 55-5393

E-mail omachikaikan@saijo-city.jp



第1回 大町会館人権啓発リーダー育成講座を開催しました

～ 部落差別解消法から10年が経って ～

人権対策協議会西条支部 副支部長 越智基博

2016年12月9日に「部落差別の解消の推進に関する法律」が制定されて10年が経ちました。しかし、「身元調査」「土地差別」「インターネットの投稿・図書販売」などの形で、未だに部落差別は現存します。

講師の越智基博さんは、「こうした差別行為を規制・禁止する法律が必要だ」と、きっぱり言われました。つまり、61年前に「同和対策審議会答申」が求めた「差別禁止法」「人権侵害救済法」の二つを早期に実現させるべきだという立場です。中には、罰則を伴う「差別禁止法」に反対する考え方もあります。「内心の自由」を侵すことになる。「避けたい」「嫌だ」と思うのは自由ではないか、というのです。しかし、「差別禁止法」は、「内心の自由」を取り締まろうとするものではありません。「行為としての差別を規制する」ためのものなのです。更に越智さんは、「『教育・啓発』だけでは限界がある。」「『教育・啓発』は、『罰則』とセットで効果を発揮する」とも言われました。

誰もが「差別されない権利」をもっていること。差別は絶対に許されない行為であること。「本当の意味で、そのことを理解し、差別のない世の中をつくっていかうとするなら、『法律』についてしっかり考えていかなければならない」という言葉で、講演は締めくくられました。

たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。



※「毎月10日は人権を考える日」の掲載は、紙面の都合上、お休みさせていただきました。

隣保館って、どんなところ？ ～ お客さんが、やってきた！ ～

5月11日、大町会館に29名の可愛いお客さんが来てくれました。大町小学校、2年生のみなさんです。「町探検」のために立ち寄ってくれたのです。

Q1 大町会館は、だれが、何をするとところですか？

Q2 大町会館には、どんな物がありますか？

Q3 大町会館の自慢はありますか？

など、あらかじめいただいていた質問に、指導員の渡部佳奈子さんが答えると、みなさんは、一生懸命ワークシートに書き留めていました。佳奈子さんが、「大町会館の自慢の一つは、イメージキャラクターの『りんちゃん』です。『りんちゃん』は人と人をつなぐのが大好きです。『りんちゃん』の夢は、町中のみんなを笑顔にすることです。会館のどこかに『りんちゃん』がいます。帰るときに見つけてくださいね。」と言ったので、帰り際には、みんな一生懸命「りんちゃん」を探してくれて、「あー、『りんちゃん』おった！」「えー、どこどこ？」「ほんとじゃ、『りんちゃん』かわいい！」という楽しい声が飛び交っていました。



次に、大町会館（隣保館）を分かってもらうために、絵本の読み聞かせをさせていただきました。絵本の題名は「ぼくはなきました（くすのきしげのり 作・石井聖岳 絵）」です。「あらすじ」を紹介します。



そうたくんのクラスでは、じぶんのいいところをカードに書いて、次の参観日に発表することになりました。「そうたくん」は、家でのことや学校でのことを思い出しながら、じぶんのいいところを考えます。

そうたくんの頭には、お母さんが早起きなことや、かけるくんの足が速いことや、ゆきのさんが歌が上手なことや、しゅうとくんが、花の名前をいっぱい知っていることや、みきちやんが、いつも一番に手を挙げていっぱい発表することや、たけしくんが、給食をモリモリ食べて力持ちなことや……。みんなのいいところが、すぐに思い浮かびました。でも、じぶんのいいところは、いくら考えても見つかりませんでした。

そうたくんが、泣きそうになっているところに、先生がきてくれました。

「せんせい、おかあさんやともだちのいいところはみつかったけど、ぼくのいいところは、みつかりません」

そうたくんは、そう言って、お母さんや友達の良いところを先生に話します。

「せんせい、ぼくはいいところがありません。」小さな声でそういったとき、そうたくんは、涙が出そうになりました。そのときです。先生は、にこっと笑うと、持っていた紙に、一文字一文字、丁寧な字で書いてくれました。

『ともだちのいいところを たくさんみつけれのは そうたくんの いいところですよ』

そうたくんは、うれしくて、本当にちょっとだけ、涙が出てしまいました。

読み聞かせの後、2年生のみなさんに、10秒間で、自分のいいところをできるだけたくさん探してもらいました。みんな自分のいいところを見つけられた様子でした。

館長が最後に言った言葉です…

「だれもがみんな、いいところをもっています。自分のいいところも、他の人のいいところも、この町のいいところも、たくさん探せる「町探検」にしてください。みんなのいいところが、いきいき輝く大町地区になるように、大町会館は、これからもお仕事を頑張ります。」

小学2年生のみなさんの前で宣言したのです。約束は守らなければなりません。大町会館に何ができるのか…、探して、見つけて、実現します！！

大町小学校 2年生 町探検



みんなの「いいところ」が
いきいき かがやく 大町地区に
なるように！！



大町会館「竹の子会」「友の会ジュニア」「会館友の会」合同研修会

6月20日（土）、「大町会館子ども会」の合同研修会が行われました。

今年は、^{さかわらしんみん}「坂村真民記念館」と「とべ動物園」を訪れました。



●坂村真民記念館

・ガイドさんの説明を聞いています。みんな、真剣！

・坂村真民さんがどんな人物だったのかをまとめたり、好きな詩を^{ししや}視写したりしました。



●とべ動物園

・「とべ動物園クイズ」を作りながら、命や人権について学び、学んだことや感じたことを他の人に伝える準備をしました。



10月25日に行われる「大町会館文化祭」で、この研修会の成果を発表します。

坂村真民の詩の朗読や、知らなかったことが知れる「とべ動物園クイズ」の発表を予定しています。どうぞ、お楽しみに♪